

# PROFILE

プロフィール

Representative Director

**村田 智明** Chiaki Murata



株式会社ハーズ実験デザイン研究所/METAPHYS

代表取締役

大阪公立大学 研究推進機構 協創研究センター イノベーション教育研究所

客員教授

公益財団法人 日本インダストリアルデザイン協会

理事

一般社団法人 大阪デザインセンター

理事

NPO法人エコデザインネットワーク

理事

一般社団法人 日本デザインマネジメント協会

特別会員

大阪府研究開発型企業振興会 (ORD)

顧問

関西広域連合 関西広域産業共創プラットフォーム

アドバイザー

総務省地域人材ネット

登録アドバイザー

公益社団法人 国土緑化推進機構

委員

NPO法人 資源リサイクルシステムセンター

アドバイザー

一般社団法人 日本デザインコンサルタント協会

会員

協同組合 ジャパンデザインプロデューサーズユニオン

会員

九州大学

非常勤講師

愛知県立芸術大学

非常勤講師

大阪市立大学工学部応用物理学科卒。三洋電機退社後、1986年ハーズ実験デザイン研究所を設立。

現在はデザイン思考から企画開発をサポートするデザインシンクタンクとして活動。提唱するS.S.F.B法や感性価値ヘキサゴングラフなどがワークショップツールとして広く活用されている。プロダクトを中心に、Gマーク金賞、DFAグランプリ、RED DOT BEST OF BEST、ジャーマンデザインアワードWINNER賞、iF DESIGN AWARD GOLD、ソーシャルプロダクツアワード大賞、DIA SilverAwardなど国内外のデザインアワードで200点以上を受賞。オムロンの血圧計「スポットアーム」やMicrosoft「Xbox-360」を始めとする世界記録的な販売数を達成したデザインで、Newsweekの「世界が目にする日本の中小企業100社」に選定される。自ら運営するコンソーシアムデザインブランドMETAPHYSは、「行為のデザイン」に基づいて協賛企業のコアコンピタンスを活かし、開発から販売までを実践している。

また、経産省・中小機構の感性価値創造ミュージアムや東京都美術館新伝統工芸プロデュース事業、越前のiiza、鳥取のなんぶ里山デザイン大学、新潟の百年物語やデザインラボ、奈良県産材のTEUD、京都里山SDGsラボなど、地域振興にも多く携わる傍ら、eco products design competition 2007~2010、social design conference 2011~2015の開催を通じて「ソーシャルデザイン」という言葉を生み出し、社会性を持ったデザインの啓蒙に尽力している。著書に『ソーシャルデザインの教科書』、『問題解決に効く行為のデザイン思考法』、『感性ポテンシャル思考法』、『「バグトリデザイン」事例に学ぶ「行為のデザイン」思考』がある。